

SPECIFICATIONS

2-4. I/O部

- 1). 操作スイッチ

	7キー
	ENTERキー : ファンクション選択、決定
	アローキー : ↑, ↓, ←, →
	ZEROキー : 風袋引き操作
	CLEARキー : 風袋値のクリア、テストモードへの移行

- 2). 外部指令入力 (3bit)

3点の入力信号に下記5種類の任意機能を引当可能

①ゼロ	Zero : 風袋引き	(0.2s リンショットマーク接点)
②ゼロクリア	Clear : 風袋値クリア	(")
③グロスゼロ	Gross Zr : 総重量値ゼロ点補正	(")
④ホールド ^{リンショット}	Hold Edg : ホールド指令	(")
⑤ホールド ^{レベル}	Hold Lvl : ホールド指令	(継続マーク接点)

- 3). 制御用出力

①出力信号	リレー接点出力 : 2点、各a接点出力(電源OFF時、接点ブレイク) 使用リレー : オムロンG6K-2Fまたは相当品
②接点容量	DC 30V, 1A (抵抗負荷)

- 4). アナログ出力

①出力信号	下記3種類より任意選択可能 4~20mA/0~FS (負荷抵抗 : 0~510Ω) 0~±5V/0~FS (負荷抵抗 : 5kΩ以上) 0~+10V/0~FS (負荷抵抗 : 5kΩ以上)
③分解能	表示分解能に連動 (最大1/20,000、±5Vは正極性に対し1/10,000)
④非直線性	±0.1%FS (表示値に対して)
⑤温度特性	零点・感度共±0.01%FS/°C △

2-5. 各設定内容および機能仕様

- 1). ゼロ機能 (ZERO)

[ZERO]キー1秒操作または外部[Zero]指令入力により、現在の計量値を風袋値として扱い、表示を零にしその点からの増減量を正味重量値(NET値)として表示する。本機能動作時[Z]表示。
[CLEAR]キー1秒操作または外部[Clear]指令入力により風袋値をクリア。
- 2). プリセット風袋引き(固定風袋引き)機能/ネット演算機能

プリセット風袋引き 風袋値を設定することにより、計量値から常に設定した風袋値を減算した値を表示する。

ネット演算機能 正味重量値(内容量)を設定し、充填済みボンベ等を計量器に載せた状態でゼロ機能操作を行う事により表示値が正味重量値(充填量)となる。

設定値(Tare) 0~99999 (ゼロ・スパン校正を行った場合、本設定値はクリア)

機能切替(Tare Sel) OFF(機能OFF), Pre.Tare(固定風袋引き), Pre.Net(ネット演算機能)
- 3). グロスゼロ機能(ゼロ点補正機能)

外部[Gross Zr]指令入力により、付着物等で生じたゼロ点移動を補正する。表示を零にしその点からの増減量を総重量値(GROSS値)として扱う。

ゼロ機能を使用して混合計量を行う場合、最初の原料投入前にゼロ指令の代わりに本機能を使用することで、最終原料計量後のゼロクリア操作により正確な混合結果が表示できる

[GZeroClr]設定により本メモリ内容をクリア可能。(ゼロ点校正時の状態に戻る)

SPECIFICATIONS

- 4). ホールド動作 (Hold)
 キー操作または外部指令による3種類のホールドモードによる動作が可能。
 OFF : ホールド動作OFF
 Sample : サンプルホールド。(指令ON入力時の計量値を保持)
 Peak : ピークホールド。(指令ON中の計量最高値を保持)
 Bottom : ボトムホールド (指令ON中の計量最低値を保持)
 ※. HOLD外部接点指令はワンショットまたはレベルが選択可能。ワンショットはホールド指令／解除のトグル動作、レベルは接点ONの間ホールド、OFFで解除。
 キー操作では↓キーでHOLD指令／解除のトグル動作となる。(ワンショット動作)
- 5). コンパレータ機能
 比較値を正味重量値 (NET値)・総重量値 (GROSS値) または表示値 (ホールド連動) より選択可能な2点のコンパレータ機能で、2点の接点信号 (OUT1, 2) を出力する。またヒステリシス幅設定が可能。
 設定値 (Set P1, 2) -99999~+99999
 ヒステリシス (Hys) 幅設定値 0~99999 : 初期値=0 (OUT1, 2共通)
 比較対象データ Set Point 1, 2各々NET値・GROSS値または表示値より選択可能。
 比較モード 下記6種類の接点ON条件より、Set Point 1, 2各々選択可能。
 正味重量値上限動作、正味重量値下限動作、総重量値上限動作、総重量値下限動作、表示値の上限動作 (ホールド動作連動)、表示値の下限動作 (ホールド動作連動)、
 比較動作 サンプリング (12. 5msec.) 毎に行う。
 出力方法選択 Make (a接点 : ON時メイク)、Break (b接点 : ON時ブレイク)
 但し電源OFF時の接点は選択に拘わらずブレイク (オープン)
- 6). アナログ出力スケーリング機能
 スケーリング設定 キー操作によりアナログ出力の F S (20mA, ±5Vまたは10V) に対応する表示値の設定が可能。
 また、アナログ出力のゼロ点 (4mAまたは0V) に対応する表示値の設定が可能。
- 7). 目量設定 (Min. Div)
 計量値の最小目盛 (表示の送り数) を1, 2, 5, 10, 20, 50より設定可能。(初期値=1)
- 8). デジタルフィルタ (D. Filter)
 振動などによる重量値への影響を緩和するために移動平均演算を行う。
 平均回数設定 1 (OFF), 4, 8, 16, 24, 32, 64, 96, 128, 192, 256回 (初期値:=16回)
- 9). キャルロック (Cal Lock)
 誤操作による感度設定変更を防ぐため、校正の変更操作を禁止する事が可能。
- 10). キーロック機能 (Key Lock)
 誤操作による設定変更を防ぐため、キー操作のロックが可能。
 キーロック中にCLEARキーを2秒間押し続ける事でロック解除。
- 11). 等価入力校正機能
 実荷重をかけずにキー設定にて校正を行うことができる。
 ゼロ点設定 -2. 8000~2. 8000 [mV/V]
 スパン量設定 -3. 0000~3. 0000 [mV/V]
 スパン重量設定 -99999~99999
 校正精度 ±0. 2%FS (スパン量1mV/Vかつ同一ケーブル長の条件に於いて)

SPECIFICATIONS

12). スtrenメータ表示

校正内容に関係なくロードセルの出力値をmV/Vの単位で表示する事が可能。

2-6. 総合

- 1). 停電対策(メモ内容のバックアップ) 各設定データは不揮発性メモリに書き込み。
- 2). 電源電圧 DC24V±10%, 100mA
(オプションACアダプタ使用の場合、AC100V±10%, 0.3A)
- 3). 使用温度・湿度範囲 -10～+40℃、20～85% R.H. (結露無き事)
- 4). 取り付け方法 パネルマウント、DINレール取付(オプション)
- 5). 本体質量 約150g

§ 3. 型式一覧、附属品

3-1. 型式

- 1). 本体
T I - 7 0 2 小型デジタル指示計(パネルマウントタイプ、使用電源: DC24V)
- 2). オプション
T I - 7 0 2 - D I N - K I T TI-702用DINレール取付キット
T I - 7 0 2 - A C - K I T TI-702用ACアダプタ(AC100V用)

3-2. 附属品

- 1). 取扱説明書 1部

§ 4. 端子配列

No.	上段端子台接続信号	No.	下段端子台接続信号
1.	E 接地	8.	EXC+ ロードセル印加電圧(+)
2.	0V 電源(0V)	9.	EXC- ロードセル印加電圧(-)
3.	+24V 電源(+24V)	10.	SIG+ ロードセル信号入力(+)
4.	OUT1 Set Point1、接点出力	11.	SIG- ロードセル信号入力(-)
5.	OUT1	12.	SHIELD ロードセルシールド
6.	OUT2 Set Point2、接点出力	13.	OUT+ アナログ出力+
7.	OUT2	14.	OUT- アナログ出力-
端子台: 3.5mmピッチねじ締め型端子台 適合ケーブル: 0.14~1.25mm ² (AWG26~16)、 標準剥き線長5~7mm		15.	IN1 外部指令1
		16.	IN2 外部指令2
		17.	IN3 外部指令3
		18.	COM 外部指令コモン

※. 結線上の注意

- ① 各ケーブルのシールドは本器または各接続計器の何れか一方で接地する事。
- ② ロードセル(トランスデューサ)のケーブル配線色はメーカーによって異なるため、ロードセルに付属の試験成績表等により配線色を確認のこと。

